



学習院大学史料館 ミュージアム・レター

Gakushuin University
Museum of History

Museum Letter No.31

発行日 ● 平成28年(2016)4月1日

もくじ

ごあいさつ.....	1
幕末京都の学習院.....	2~3
学習院大学所蔵漢籍から見る京都の学習院の教育.....	4~5
京都の学習院の丁祭と論議.....	6
志士たちが集う学習院.....	7
京都の学習院と乃木希典・学習院大学史料館からのお知らせ.....	8



勅額「学習院」(嘉永2年 学習院総務部所蔵)

孝明天皇から学習院へ下賜された勅額。
近衛忠熙の染筆によるもの。これによって「学
習院」の名が定まった。

ごあいさつ

学習院大学史料館では4月2日～5月28日に「幕末京都の学習院」というテーマで展示会を、そしてその関連講座として、大阪経済大学の家近良樹教授による第79回学習院大学史料館講座「京都の学習院—公家・幕府・藩の動向と関連させて—」を5月7日(土)に開催致します。本ミュージアムレターをご覧頂ければ、学習院の起源が東京ではなく、京都にあることがおわかりになると思います。そして学習院という名前の由来もそこにあり、学習院に関する理解を深めて頂けることになると思います。それだけでなくNHKの大河ドラマで幾度となく扱われた幕末の志士達との意外な関連もご理解頂けて、楽しんで頂くことができると思います。また史料館展示室ではゆかりの多くのものが展示され、関連講座では興味深いお話があり、皆様方に楽しくご参加頂けることと思います。皆様にはこれらを通じて、史料館員達の熱い思いや活動を身近に感じて頂ければ幸いです。

最後になりましたが、この展示および史料館講座開催にご尽力、ご協力いただきました関係各位に心よりお礼を申し上げます。
(館長 上田隆穂)

幕末京都の学習院展 —公家たちの挑戦、志士たちの夢

明治10年(1877)に開校した学習院は、その名を幕末、弘化4年(1847)に京都御所内で開校した公家のための教学の場であった「学習院」学問所より引き継いでいます。引き継いだものは「学習院」という学校名の他、その名を記した「勅額」や当時の教科書である漢籍・和書もあります。その漢籍・和書からは当時の公家達が自ら学問をしないと欲した、強い気持ちを見て取れることが出来ます。

幕末の政治状況の中、京都学習院は一時期長州藩などの志士達の政治的空間にも利用されました。志士たちはここで朝廷との繋がりを持ち、未来を論じて、そして去っていきました。

今まで歴史の中に埋もれていた、幕末京都の学習院ゆかりの品々を一堂に会した展覧会です。皆様是非、幕末の公家たちの挑戦、志士たちの夢をご覧ください。

(学芸員 長佐古美奈子)

「幕末京都の学習院」展は、一般社団法人霞会館
のご協力により開催しております